

令和元年度 事務事業評価シート

事務事業名		障害者施設整備助成					所管	福祉部 障害福祉課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	109	計画事業名	日中活動の場の整備助成			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] いつまでも健やかに自分らしく暮らせるまちの実現 [施策] 24 障害者の地域生活を支える環境づくり					[事業開始] 平成 27 年度 [終了予定] - 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区社会福祉法人に係る心身障害者(児)施設等整備運営補助要綱 台東区心身障害者(児)施設等整備運営補助要綱						
	事業対象	直接の対象 : 障害者施設を整備する法人 最終的な対象 : 区内在住の障害者								
	事業目的	障害者の地域生活や日中活動の場となる障害者施設の整備を促進し、区内在住の障害者が住み慣れた地域で安心して生活し続けられる環境づくりを図る。								
	事業内容 [H30年度]	知的障害者グループホーム、知的障害者生活介護施設等を整備する法人に対して、整備費を助成する。 また、今戸2丁目に建設が予定されている区有地を活用した施設の整備を進行管理する。								
	委託の有無	一部委託	委託内容	今戸二丁目区有地用地確定測量業務委託						
	補助金の有無	なし								
事務事業の実績	種別	指標の名称	単位	R2年度	H28年度	H29年度	H30年度			
				目標値	実績	実績	実績	目標値	達成率	
	活動指標	助成件数	件	3	0	1	2	3	66.7%	
	成果指標	施設整備数(助成金支出年度に計上)	箇所	3	0	1	3	3	100.0%	
		累計整備数	箇所	9	1	2	5	5	100.0%	
	決算額 (単位:千円)				H28年度		H29年度	H30年度		
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)					2,229	2,095	2,645	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)					0	133	756	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)					0	5,080	6,595	
		総経費					2,229	7,308	9,996	
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)					0	0	0		
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)					0	0	0		
	一般財源(区負担額)					2,229	7,308	9,996		
課題及び今後の進め方	物件の確保にあたっては民間活カや区有地の活用をはじめ、所有者へのアプローチなど様々な観点から可能性を模索・検討し、施設整備を進めていく。									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	障害のある人が安心して暮らすためには、障害者施設が重要な役割を担う。民間事業者による施設整備を促すためには、整備費の助成は必要である。							
	効率性	3	障害者施設を整備する民間事業者に対して、その整備費の一部を助成することで、慣れ親しんだ地域で生活するための居住環境及び日中活動の場を効率的に整備することができる。							
	手段の適切性	3	平成30年度は知的障害者グループホーム2箇所に対し、補助要綱に則り、民間事業者が必要とする範囲で整備費の補助を行った。							
	目的達成度	4	目標通り、知的障害者グループホーム2箇所、知的障害者生活介護施設1箇所の整備を行った。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。						今後の方向性				
計画的な施設整備によって一定の成果を上げているが、今後見込まれている利用者増加に対応できる施設を整備していく必要がある。障害者が住み慣れた地域で安心して生活していくことができるよう、引き続き、民間事業者に対する整備費助成などにより障害者施設を整備していく。						維持		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		